



2023年2月28日

各 位

会社名 サムティ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 小川 靖展  
(東証プライム市場・コード3244)  
問合せ先 経営企画部 IR室 定塚 泉美  
電話番号 03-5224-3139

第41期(2022年11月期)有価証券報告書の提出期限延長に係る  
承認申請書提出に関するお知らせ

当社は、本日付で企業内容等の開示に関する内閣府令第15条の2第1項に規定する有価証券報告書の提出期限に関する承認申請書を関東財務局に提出することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 対象となる有価証券報告書  
第41期(2022年11月期)有価証券報告書(自2021年12月1日 至2022年11月30日)
2. 延長前の提出期限  
2023年2月28日(火)
3. 延長が承認された場合の提出期限  
2023年3月31日(金)

4. 提出期限延長を必要とする理由

2023年2月27日に適時開示しました「特別調査委員会による調査の進捗状況に関するお知らせ」(以下「本件進捗開示」といいます。)に記載のとおり、当社において、特定の取引先(以下「本件取引先」といいます。)との取引に関連し、当社前代表取締役会長の森山茂が、本件取引先の了解の下、同社の印鑑を預かっていたほか、不動産取引について相談にのるなど懇意な関係にあったこと等から、当社による本件取引先への影響度を勘案して当社の子会社に該当するのではないかと疑義(以下「本件疑義」といいます。)が判明し、現在、外部の弁護士及び公認会計士による特別調査委員会を設置し調査を進めております。

特別調査委員会は、本件疑義に関して、本件取引先が当社の子会社に該当するのではないかと、及び本件取引先と当社との不動産取引が妥当であったかについて調査を行っております。また、本件取引先以外に、同様な関係の可能性のある特定取引先が関係する不動産売却についても同様の観点からの調査を行っております。

本件進捗開示のとおり、特別調査委員会による調査が継続しているところ、当社としては、これらの疑義は、過年度の当社の財務諸表又は連結財務諸表に、重要な虚偽の表示が生じる可能性のある誤謬又は不正による重要な虚偽の表示の疑義に該当し得ると考えております。

現在も特別調査委員会による調査が継続しており、調査報告書の提出は2023年3月上旬を予定しているとうかがっております。また、特別調査委員会の調査結果を踏まえて、有価証券報告書に対する会計監査人の追加的な監査手続等も必要であることから、第41期(2022年11月期)有価証券報告書の提出手続が完了するまでに、更に1か月の期間を要する見通しとなりました。

このため、当社は、法令に定める提出期限までに第41期（2022年11月期）の有価証券報告書を提出することができない見込みとなりましたので、本日付で提出期限の延長申請を関東財務局に提出することといたしました。

当社は引き続き、特別調査委員会の調査が迅速に行われるよう、全面的に協力してまいります。

#### 5. 今後の見通し

今回の有価証券報告書の提出期限延長に係る申請が承認された場合は、速やかに開示いたします。なお、特別調査委員会の調査報告書につきましても、受領後速やかにお知らせいたします。

株主・投資家の皆様をはじめ関係者の皆様には多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。今後ともご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

以 上